

令和7年7月 定例記者会見について

日 時：7月1日(火) 午前10時30分～

会 場：大仙市役所 大曲庁舎3階 大会議室

《会見内容》

NO.	内 容	開催日等	担 当
1	第31回 世界少年野球大会秋田大会の開催について	7月30日 ～8月7日	世界少年野球大会 推進室
2	第7回 全国500歳野球大会について	7月12～14日	スポーツ振興課
3	だいせん観光PRサポーターの設置について		観光交流課
4	大仙市SDGs取組宣言プロジェクトについて	9月30日 [応募締切]	総合政策課
5	大仙市SDGsレポーターについて		総合政策課
6	夏休み親子環境学習「親子でめざせ！カーボンニュートラル！」について	7月22日	生活環境課
7	大綱麦酒の発売について	7月1日 [発売日]	西仙北支所 地域活性化推進室
8	第18回大仙市優良工事表彰について	7月2日 [表彰式]	契約検査課
9	「防災教室in南外」の開催について	7月5日	南外支所 地域活性化推進室
10	「大仙アウトドアフェス&大台スキー場ゲレンデラン」の開催について	7月6日	観光交流課
11	大仙市ふるさと探訪楽園(がくえん)ツアーについて	7月23・24日	生涯学習課
12	第30回 魁星旗争奪全県550歳野球大会について	7月26～28日	スポーツ振興課
13	夏の特別企画「ふるさと農業体験DAY」と「企業見学DAY」について	7月24日ほか	教育指導課
14	新規就農者研修施設オープンキャンパスについて	8月2日・9日	農業振興情報センター

《その他資料》

NO.	内 容	担 当
1	7月の主な行事予定表	広報広聴課
2	海上自衛隊東京音楽隊コンサート(チラシ) 	総合市民会館

次回記者会見の日程（予定）

8月定例記者会見 7月31日（木）午前10時30分～

問い合わせ

大仙市企画部広報広聴課

e-mail:kouhou@city.daisen.lg.jp

電話:0187-63-1111(内線274)／ FAX:0187-63-1119



大仙市ホームページ



-スポーツの力で世界をひとつに-

第31回世界少年野球大会秋田大会の開催について

7月30日から8月7日にかけて、第31回世界少年野球大会秋田大会を開催します。

野球教室には、世界11の国・地域から80人の少年少女が参加予定。また、国際交流試合では、中華台北から参加する1チームが県内の少年野球チームと交流試合を行います。

子どもたちは寝食をともにし、野球教室や交流試合、さまざまな交流行事を通じて、国際親善の輪を広げ、深い絆を築きます。

野球ファンをはじめとする多くの皆さんから、参加者へご声援をお送りいただきますようお願いいたします。

- | | |
|--------------------|---|
| ■ 大会日程 | 7月30日(水)～8月7日(木)
※7月30日:参加者来県、8月7日:参加者解散 |
| ■ 主なイベント | 7月31日 ウェルカムパーティー (グランドパレス川端)
8月1日 開会式 (ふれあい体育館)
8月1日～6日 野球教室 (ふれあいスポーツランドソラーレ A 面)
8月1日～6日 国際交流試合(ふれあいスポーツランドソラーレ B 面)
8月2日～5日 交流行事 (大仙市、秋田市、横手市)
日本秋田ふれあい体験①～③
ミニ運動会、ベースボール5
8月5日 グッドウィルパーティー(グランドパレス川端)
8月6日 閉会式(ふれあい体育館)
※ウェルカムパーティー、グッドウィルパーティー後に記念花火を打上予定 |
| ■ 宿泊施設 | 野球教室参加者 : 西仙北ぬく森温泉 ユメリア
交流試合参加者 : 史跡の里交流プラザ柵の湯 |
| ■ 野球教室
参加国・地域 | ブルキナファソ(初)、フィンランド、フランス、香港、マレーシア、
北マリアナ諸島(サイパン)、ニュージーランド、シンガポール、
アメリカ合衆国、ベトナム、日本 |
| ■ 国際交流試合
参加国・地域 | 中華台北、県内少年野球チーム5チーム、
県内500歳野球チーム(エキシビジョンマッチ) |
| ■ その他 | 本件の詳細については、別紙「企画書」をご覧ください。 |

第 31 回世界少年野球大会 秋田大会
THE 31ST WORLD CHILDREN'S BASEBALL FAIR 2025 IN AKITA

笑顔でつながる秋田と世界 Let's play Baseball
Smiles Uniting Akita and the World Let's play Baseball



企 画 書

2025 年 7 月 30 日（水）～ 8 月 7 日（木）

大会趣旨



世界少年野球大会は、日米のホームランキング、王貞治氏とハंक・アーロン氏が、「正しい野球を全世界に普及・発展させる」とともに、「世界の子どもたちの友情と親善の輪を広げよう」という趣旨のもと、1990年に第1回大会をアメリカ・ロサンゼルス市で開催して以来、毎年夏に行われています。これまでの参加者の中には、プロ野球やMLB選手、さらにはナショナルチームの選手として活躍している方もいます。

2024年には、記念すべき第30回大会を福岡県で開催し、大成功を収めました。

そして今年、第31回世界少年野球大会 秋田大会は、秋田県大仙市にて、7月30日（水）から8月7日（木）までの9日間開催します。野球教室には、世界11か国・地域から80名の少年少女が参加予定です。また、海外からの1チーム（15名）が秋田県の地元チームと国際交流試合を行います。

子どもたちは寝食を共にし、野球教室や交流試合、さまざまな交流行事を通じて、国際親善の輪を広げ、深い絆を築きます。

主催名義等



- | | |
|---------|---|
| <主 催> | 一般財団法人世界少年野球推進財団（WCBF）
秋田県
大仙市
公益財団法人日本野球連盟 |
| <実施主体> | 第31回世界少年野球大会 秋田大会実行委員会 |
| <主 管> | 世界野球ソフトボール連盟（WBSC） |
| <後 援> | 外務省 スポーツ庁 公益財団法人全日本軟式野球連盟
日本放送協会（NHK） NHK グローバルメディアサービス
朝日新聞社 毎日新聞社 読売新聞社 |
| <特別協力> | 一般財団法人全日本野球協会
公益財団法人全日本大学野球連盟
一般社団法人全日本女子野球連盟
日本プロフェッショナル野球組織（NPB）
アメリカ・メジャーリーグ・ベースボール（MLB） |
| <テレビ放送> | NHK E テレにて放送予定 |

企 画 概 要



午前中の野球教室では、世界各国から集まった少年少女たちが、世界野球ソフトボール連盟（WBSC）選任のコーチから野球の基礎を学びます。また、同時に行う国際交流試合では、海外からの1チームが秋田県の地元チームと対戦し、互いの技術を競い合います。

午後には、日本の文化への理解を深めるとともに、友情と親善の輪を広げることを目的とした交流行事を行います。

- <期 日> 2025 年 7 月 30 日（水） ～ 8 月 7 日（木）
- <会 場> [開 閉 会 式] ふれあい体育館
 [野 球 教 室] ふれあいスポーツランド ソラーレ A 面
 [国際交流試合] ふれあいスポーツランド ソラーレ B 面
- <参加者宿舎> [野 球 教 室] 西仙北ぬく森温泉 ユメリア
 [国際交流試合] 史跡の里交流プラザ柵の湯

主 な 参 加 者 一 覧



<野球教室>

国・地域名		参加回数 (今回を含む)	参加者		
			子ども	シャペロン	ホストスタッフ
1	ブルキナファソ	1	5	1	1
2	フィンランド	5	5	1	1
3	フランス	17	5	1	1
4	香港	14	5	1	1
5	マレーシア	12	5	1	1
6	北マリアナ諸島（サイパン）	7	5	1	1
7	ニュージーランド	14	5	1	1
8	シンガポール	11	5	1	1
9	アメリカ合衆国	31	5	1	1
10	ベトナム	2	5	1	1
11	日本	31	30	0	6
計			80	10	16

ブルキナファソを含み、世界少年野球大会に参加した国・地域は 100 になりました。

<国際交流試合>

国・地域名		参加者		
		選手	監督・コーチ	ホストスタッフ
1	中華台北	15	3	1
2	秋田県内少年野球チーム 5 チーム	75	15	0
3	秋田県内 500 歳野球チーム 1 チーム	20	3	0
計		110	21	1

<他スタッフ>

WBSC コーチ 6 名 アシスタントコーチ 9 名 事務局ホストスタッフ 4 名



公 式 日 程

日 程	行 事	会場・内容
7 月 30 日 (水)	参加者到着 用具配付・グラブケア	西仙北ぬく森温泉 ユメリア
7 月 31 日 (木)	用具配付・グラブケア オリエンテーション ウェルカムパーティー	西仙北ぬく森温泉 ユメリア グランドパレス川端
8 月 1 日 (金)	記念撮影、開会式 野 球 教 室 No.1 国際交流試合 No.1	ふれあい体育館 ふれあいスポーツランド ソラーレ A 面 ふれあいスポーツランド ソラーレ B 面
8 月 2 日 (土)	野 球 教 室 No.2 国際交流試合 No.2 交 流 行 事 1	ふれあいスポーツランド ソラーレ A 面 ふれあいスポーツランド ソラーレ B 面 日本秋田ふれあい体験① なまはげ太鼓演奏、竿燈の観覧と体験
8 月 3 日 (日)	野 球 教 室 No.3 国際交流試合 No.3 交 流 行 事 2	ふれあいスポーツランド ソラーレ A 面 ふれあいスポーツランド ソラーレ B 面 ミニ運動会
8 月 4 日 (月)	野 球 教 室 No.4 国際交流試合 No.4 交 流 行 事 3	ふれあいスポーツランド ソラーレ A 面 ふれあいスポーツランド ソラーレ B 面 日本秋田ふれあい体験② はなび・アム見学、花火玉絵付け 縁日体験、秋田犬とのふれあい ベースボール 5 交流会
8 月 5 日 (火)	野 球 教 室 No.5 国際交流試合 No.5 交 流 行 事 4 グッドウィルパーティー	ふれあいスポーツランド ソラーレ A 面 ふれあいスポーツランド ソラーレ B 面 日本秋田ふれあい体験③ 手作り体験 (杉うちわ作り) 秋田ふるさと村見学 グランドパレス川端
8 月 6 日 (水)	野 球 教 室 No.6 国際交流試合 No.6 記念植樹 閉会式	ふれあいスポーツランド ソラーレ A 面 ふれあいスポーツランド ソラーレ B 面 ふれあいスポーツランド ふれあい体育館
8 月 7 日 (木)	参加者帰国	



観光文化スポーツ部スポーツ振興課

-野球に燃える親父たちの甲子園 開幕-

第7回全国500歳野球大会の開催について

7月12日(土)から14日(月)までの3日間、第7回全国500歳野球大会を開催します。

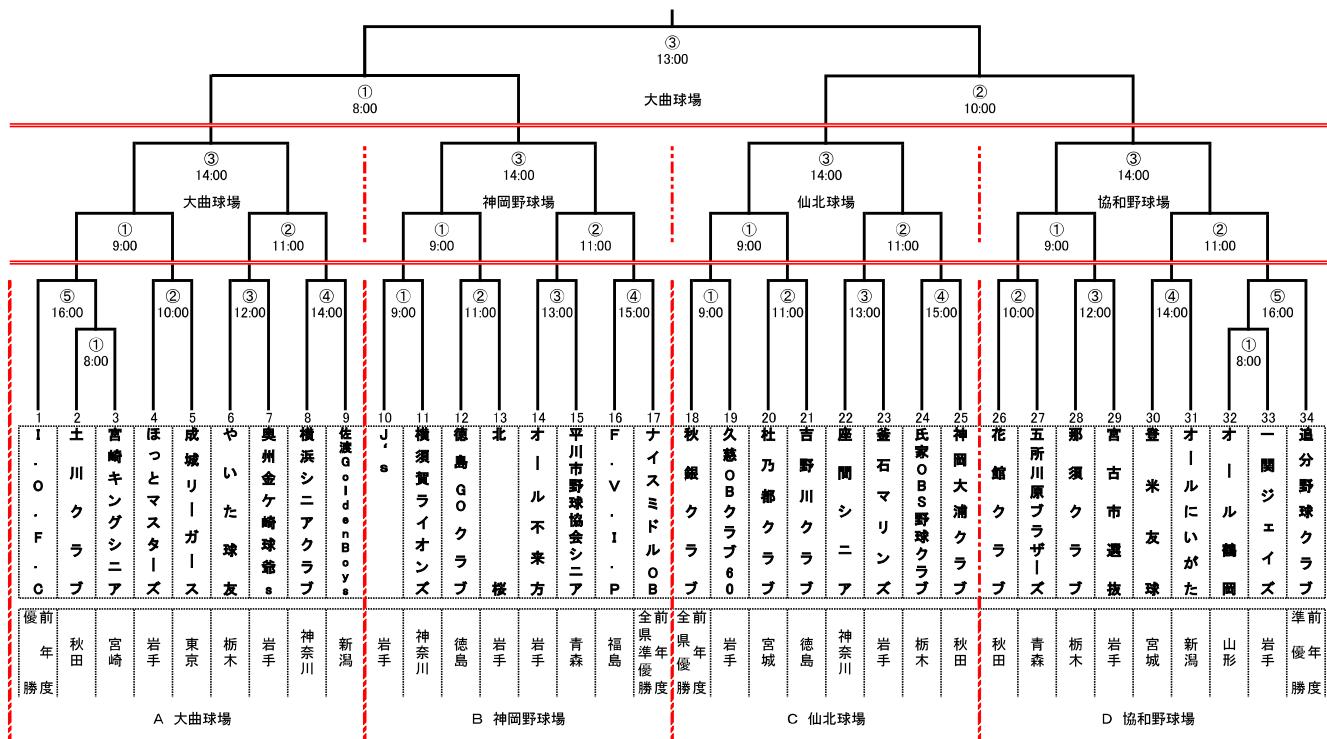
県内外から34チーム(過去最多)を迎え、市内6会場を会場に本戦トーナメントと交流戦を行います。

本大会には県外から28チーム(過去最多)が出場し、友好交流都市である座間市、宮崎市、宮古市からも選抜チームが参加します。また、県内からは6チームが選拔出場し、往年の名プレイヤーたちによる素晴らしい熱戦が期待されます。まさに「野球に燃える親父たちの甲子園」の開幕です。

なお、大会初日、大曲球場で行われる第1試合に先立ち、横浜DeNAベイスターズ^{ディエヌエー}の初代監督を務め、現在は野球解説者としても活躍中の中畑清さん(一般財団法人世界少年野球推進財団 評議員)が始球式を行います。

■ 日 時	○開会式・歓迎レセプション 日時：7月11日(金) 午後5時～ 会場：グランドパレス川端 ○試合 7月12日(土)～14日(月) 予備日15日(火) ※交流戦は大会2日目に実施
■ 会 場	○本 戦…大曲球場、神岡野球場、仙北球場、協和野球場 ○交流戦…ふれあいスポーツランド ソラーレA・B面
■ 出場資格	○今年度満50歳以上になる方(昭和51年4月1日以前生まれの方) ○出場選手9人の合計年齢が常に500歳以上であること
■ 主 催	大仙市・秋田魁新報社(500歳・550歳野球大会実行委員会)
■ 県内選抜チーム	追分野球クラブ(前回全国500歳野球大会準優勝) 秋銀クラブ(前回全県500歳野球大会優勝) ナイスミドルOB(前回全県500歳野球大会準優勝) 神岡大浦クラブ、花館クラブ、土川クラブ
■ 関連事業	国指定名勝「旧池田氏庭園」では、大会期間中、出場チーム関係者の入場無料サービスを実施。あわせて出場チームに市内観光・文化施設情報を提供します。

(第一日目) (第二日目) (第三日目)



第7回全国500歳野球大会開催要項

- 1 主 催 大仙市・秋田魁新報社（500歳・550歳野球大会実行委員会）
- 2 主 管 秋田県軟式野球連盟・秋田県軟式野球連盟大仙美郷支部・大仙市野球連盟
- 3 後 援 公益財団法人全日本軟式野球連盟・公益財団法人秋田県スポーツ協会
秋田県野球協会・大仙市教育委員会・大仙市スポーツ協会
一般社団法人大仙市観光物産協会・大仙市スポーツツーリズムコミッション
大曲商工会議所・大仙市商工会・(株)日本旅行東北秋田支店
一般財団法人世界少年野球推進財団
- 4 協 力 NPO法人秋田げんき情報かがやき・FMはなび・(株)ボールパーク秋田
- 5 特 別 協 賛 東北醤油(株)・秋田清酒(株)・秋田おぼこ農業協同組合
(有)佐藤養助商店・ナガセケンコー(株)・サントリー(株)
ミズノ(株)・大塚製薬(株)・(株)楽天野球団
- 6 会 場 大仙市総合公園野球場（大曲球場）・大仙市宮神岡野球場
大仙市宮仙北球場・大仙市宮協和野球場・
※交流戦会場 ふれあいスポーツランド ソラーレA面・B面
- 7 大 会 日 程 令和7年7月11日（金） 開会式、監督・主将会議
令和7年7月12日（土）～14日（月） 予備日：7月15日（火）
※ 降雨等により日程どおりの実施が不可能と判断した場合は、随時変更する場合もある。
- 8 出 場 チ ー ム ・ 秋田県を含む各都道府県から全32チームとし、事前に大会事務局へ本大会への参加意向を申し出たチームとする。また、次の特別出場枠に該当するチームの出場を優先する。
[特別出場枠]
・ 前大会上位枠（令和6年度全国500歳野球大会優勝・準優勝チーム）
・ 秋 田 県 枠（令和6年度全県500歳野球大会優勝・準優勝チーム）
・ 大仙市交流都市枠（神奈川県座間市・岩手県宮古市・宮崎県宮崎市から各1チーム）
・ 開 催 地 枠（大仙市内の3チーム。出場チームは令和6年度全県500歳野球大会の上位進出チームとし、500歳野球大会発祥地である神岡地域から1チームを含むものとする。）
上記において定数を上回る場合は、県外からの参加希望チームは認めるものとし、定数に満たない場合は、令和6年度全県500歳野球大会の上位成績チームまたは開催地の上位成績チームを大会主催者が選抜する。
- 9 出 場 資 格 (1) 大会開催年度内に満50歳以上となる方。（昭和51年4月1日以前生まれの方）
(2) 登録は、監督、主将を含め30人以内とする。
(3) ゲーム出場選手9人の合計年齢が500歳以上。
※ 年齢の算定基準日は令和7年7月12日とする。（大会初日）
- 10 適 用 規 則 別に定める実施細則、全国・全県500歳・550歳野球大会特別ルールブック最新版を適用する。
- 11 組み合わせ抽選 大会役員立ち会いのもと、厳正に代理抽選を行う。
(1) 日時 令和7年5月30日（金）午後2時
(2) 場所 秋田魁新報社本社 1階 セミナールーム
〒010-8601 秋田県秋田市山王臨海町1-1
TEL018-888-1857

- 12 監督・主将会議 出場チームの監督・主将または代表者等、計2名以内の出席により下記のとおり行う。監督は必ず出席するものとし、チーム事情により本大会を通して監督代行者となる者は代理出席を認める。
(1) 日時 令和7年7月11日（金）午後4時～
(2) 場所 グランドパレス川端
〒014-0051 秋田県大仙市大曲浜町7-39
TEL 0187-62-0354
- 13 開 会 式
・レセプション 各出場チームの参加人数は3名以内とする。
(1) 日時 令和7年7月11日（金）午後5時～
(2) 場所 グランドパレス川端
- 14 表 彰 優勝 賞状・優勝旗・優勝杯・優勝メダル
準優勝 賞状・準優勝杯・準優勝メダル
3位 賞状（2チーム）・トロフィー
〔個人賞〕
最高殊勲選手賞・最優秀投手賞・首位打者賞・敢闘賞・打撃賞・
最優秀新人賞・勝利監督賞・オールドパワー賞（3位以上のチーム）
- 15 参 加 申 込 令和7年4月11日（金）必着
・ 所定の用紙に記入し、郵送またはE-mailにて、「大仙市観光文化スポーツ部スポーツ振興課」へ申し込むこと。
・ 申込用紙は大仙市のホームページからダウンロードできる。
※ 定数を満たさず、大会主催者が選抜したチームに関しては、
令和7年5月16日（金）までとする。
- 16 参 加 料 30,000円
・ 振込手数料はチーム負担とする。
- 17 そ の 他 ・ 大会参加チームは、必ずスポーツ保険等に加入しておくこと。
万一、怪我等が発生した場合、当大会事務局では責任を負わない。
大会期間中の傷病については、大会本部では応急手当までとし、それ以降は当該チームまたは選手個人で対応すること。
・ 大会参加者は、健康保険証を持参のこと。
・ 各ウイルス等感染症の感染動向及びその他災害等により開催要項の内容に変更が生じる場合がある。
・ その他不明な点については、下記大会事務局まで問い合わせのこと。
- 18 本大会事務局 **大仙市観光文化スポーツ部スポーツ振興課**
〒014-8601 秋田県大仙市大曲花園町1番1号
TEL 0187-63-1111（内線344）
E-mail sports@city.daisen.lg.jp

秋田魁新報社 事業局 企画事業部
〒010-8601 秋田県秋田市山王臨海町1-1
TEL 018-888-1857
E-mail jigyo@sakigake.jp

第7回全国500歳野球大会実施細則

- 1 選手 の 登 録 チームの登録は、チーム代表者（部長）、監督、コーチ、主将、マネージャー、スコアラーを含む30人以内の選手等とし、ベンチに入れる人員も同様とする。ユニフォームを着用しない登録者に関しては、年齢を問わない。
- 2 ベンチ及び攻守 (1) 組み合わせ番号の若い番号のチームを一塁側とし、攻守は当該試合の球審の立会のもと、トスで攻守を決定する。
(2) 打順表は、大会本部で配布（全チームへ郵送。二回戦以降は試合終了後勝利チームに配布する。）するものを使用することとし、第一試合においては試合開始30分前までに本部に提出し、照合を受けるものとする。
(3) 第二試合以降は本部にチーム到着の旨を告げ、本部の指示を受けるものとする。なお、試合開始時刻になっても到着の連絡がないチームは原則として棄権とみなす。
- 3 試 合 形 式 (1) 本戦は7イニング制のトーナメント方式とし、1時間50分を超えて新しいイニングに入らない。また、5回以降10点差によるコールドゲームを適用する。ただし、決勝戦は時間制限、コールドゲームを適用しない。
(2) 7回終了時または1時間50分経過時点で同点の場合はタイ・ブレイクを適用する。タイ・ブレイクは一死満塁で行い、打順は任意とし、走者は打者の逆順とする。打順は開始前に双方の監督、審判立会の上決定し、次回以降は前イニング終了後からの継続打順とする。（決勝戦は7回終了時点で同点の場合、適用する。）
(3) 本戦1回戦敗退チームを対象に交流戦を実施する。ただし、秋田県内チームは対象としない。交流戦参戦チームは大会初日午後6時30分まで大会事務局へ申し出るものとする。交流戦は5イニング制とし、1時間30分を超えて新しいイニングに入らない。同点の場合は、引き分けとする。（コールドゲーム、タイ・ブレイクは適用しない。）
(4) 競技場区画は投手～本塁間16m。塁間23m。両翼～本塁間80m、中堅～本塁間90m。バッターボックス区画やベース類は一般用のものを用いる。
(5) 投手、野手にこだわらず1度ゲームを退いても、何度でも出場できる。ただし、投手がイニングの途中で退いた場合、同イニングでの再登板は認められない。
(6) 55歳までの投手が投球出来るのは、アウトカウント12を取るまでとし、56歳以上の投手に制限は設けない。ただし、タイ・ブレイクに至った場合は年齢制限を除外する。
(7) タイムの制限：「監督またはコーチが投手の所へ行く回数」、「守備側」、「攻撃側」が1試合中に要求できるタイムは、それぞれ3回までとする。なお、タイブレーク時は2イニングにそれぞれ1回要求することができる。野手（捕手も含む）が投手の所へ行った場合、そこへ監督またはコーチが行けば双方1度として数え、逆の場合も同様とする。
(8) 試合の規則は「全国・全県500・550歳野球大会特別ルールブック最新版」を適用する。

- 4 競技上注意事項
- (1) 大会使用球（ケノーボールM号）及びロジンバックは大会本部で用意する。
 - (2) ユニフォーム・装具等
ユニフォームは同一チームと認識できるように、全員同色・同形・同意匠のものを着用することとし、装具は公認野球規則に規定されているものとする。
※詳細については、「特別ルールブック」P2及びQ&Aを参照すること。
 - (3) シートノック及び練習会場等
シートノックは5分間とする。ただし、大会運営上、シートノックを行わずに試合を開始することもある。
 - (4) スコアシートの確認
対戦した両チームの代表者は、試合終了後、大会本部で作成したスコアシートの内容を確認しサインする。その際に、勝利チームへ個人カードの返還と次試合の打順表を交付する。
- 5 大会特別規定
- (1) 試合は7回戦とする。（試合成立は5回終了時とする。）
 - (2) 降雨、日没等により続行が不可能となった場合は、5回以降の均等回の得点で勝敗を決定し、その他の場合は特別継続試合とする。
 - (3) 雨天による一部中止をしても、試合可能な球場等に場所と時間を変更して行う場合（日没等含む）がある。この場合は大会本部より連絡する。
 - (4) 前項の問い合わせは、混乱を避けるため各チームの代表者が行い、周知
 - (5) 大会本部・審判員の決定に従わず、大会の権威を汚す行為（ボイコット等）をした場合は没収試合とする。
 - (6) この細則は、想定される競技運営上の決定事項であるが、想定されない事項が発生した場合は大会本部役員及び審判員が協議のうえ決定する。



観光文化スポーツ部 観光交流課

-大仙市の観光情報を全国へ発信！-

だいせん観光PRサポーターの設置について

市では、市内観光コンテンツの魅力をより効果的に全国に発信し、本市の知名度向上と観光誘客を図ることを目的に、「だいせん観光PRサポーター」を設置します。

第一弾として、日頃から大仙市の情報を発信していただいている市内在住者3人をサポーターに委嘱します。3人には、個々の持つスキルや人脈(芸能活動、店舗経営、SNS 発信など)を生かし、本市の観光PRを担っていただきます。

- 選考基準 本市出身又は本市にゆかりがあり、本市の観光コンテンツの魅力を広くPRできる方
- 主な活動 (1) 本市観光、特産品、グルメ、スポーツ等のPR活動
(2) 本市が実施する各種イベントへの協力
(3) その他市長が必要と認めるもの
- 任 期 2年(再任有) ※7月委嘱予定
- 委 嘱 3名

①	②	③
HEY!たくちゃん 鬼そば藤谷	はるか	海老らっぴん
SNS(X、Youtube) 『HEY!たくちゃん鬼そば藤谷Youtube』	SNS(Instagram、Threads) 『haluka gram』	SNS(Youtube、Instagram) 『海老らっぴんチャンネル』
ものまねタレント(ケイダッシュステージ所属)。 令和7年3月に東京から大仙市に移住、4月より道の駅なかせん内に「鬼そば藤谷」を開店。	インスタグラマーとして大仙市をメインにイベント、グルメなどを発信するほか、夏まつり大曲(MC)など市イベントに出演。 ※元ドンパン娘、角間川盆踊り踊り子、大農郷土芸能部指導者。	「秋田県酒飲みYoutuber」として、秋田の日本酒や居酒屋などを紹介するほか、自宅のみに合う簡単&ヘルシーな「酒飲みレシピ」を発信している。
		

「HEY！たくちゃん」プロフィール

本 名：藤谷 拓廊（ふじや たくろう）

生年月日：昭和56年 7 月 2 日

転 入 日：令和 7 年 4 月 17 日

道の駅なかせん内に「鬼そば藤谷総本店」をOPEN。
東京の大人気ラーメン店が大仙市に移転したことで
話題となり、4 月 1 日の開店日から長蛇の列をなす人
気店の店主。

2 年前から連続で全国花火競技大会「大曲の花火」に
出店、「鬼盛肉焼きそば」を提供し大好評。花火前日及
び翌日には、道の駅なかせんにてポップアップ出店でラーメンを提供し、各日 150
杯ずつ完売。この提供で手ごたえを感じるとともに、お客様の喜ぶ顔を見られたこ
とに感動し、大仙市への移住・店舗移転を決意。移転後 2 か月を経過したが、行列
の絶えない状況。



※営業日は毎日行列なため、なかなか
ラーメンを食べられないとの声も聞か
れることから、店の味をそのままに味
わえる、店主藤谷拓廊監修の「鬼塩らぁ
麺」をインスタント麺で再現、7 月 1 日
よりインターネットショッピングサイトで
注文受付開始し、7 月 31 日からは大
仙市内道の駅など小売店でも順次店頭
発売。

はるか プロフィール

大仙市在住:22 歳
インスタグラマー(Instagram、threads)
SNS アカウント『haluka_gram』
登録者約 1 万人



幼少期より郷土芸能、踊りに興味を持ち、小中学校時代は地元角間川盆踊りの踊り子、大曲農業高校進学後は、同校郷土芸能部や中仙地域のどんぱん祭りの踊り子どんぱん娘として活躍。

高校卒業後は市内企業に就職する傍ら、秋田・大仙の魅力や楽しみ方を SNS で発信。また、『夏まつり大曲』など地元イベントの MC として活動している。

海老らっぴん プロフィール

ユーチューバー
大仙市在住:45歳
YouTube チャンネル
【痩せたい女の酒飲みレシピ】
【海老らっぴん酒】
登録者約 1 万4千人



酒好きアラフィフ おつまみレシピ



海老らっぴんチャンネル
【痩せたい女の酒飲みレ...

@ebi-wrappin

チャンネル登録者数 1.03 万人・188 本の動画

秋田県を拠点に活動する“呑んべえ系 YouTuber”海老らっぴんです。...さらに表示

[instagram.com/ebi.wrappin?igshid=YmMy...](https://www.instagram.com/ebi.wrappin?igshid=YmMy...)、他 2 件のリンク

チャンネル登録

主にユーチューブで、自宅のできる地元秋田・大仙の食材を活かした簡単＆ヘルシーな酒飲みレシピを多数発信。

また、外飲みチャンネル「海老らっぴん酒」では、全国の酒場を旅しながら、美味しい料理と人との出会いをテーマとした動画を発信している。



-ひろげよう「SDGsの輪」-

大仙市SDGs取組宣言プロジェクトについて

このプロジェクトは、皆さんからSDGsに関する具体的な取り組みを宣言していただき、「見える化」することで、その達成に向けた市全体の機運を高めることを目的に、令和5年度から実施しているものです。お寄せいただいた宣言は、より多くの方にSDGsへの理解を深め、積極的に行動に移していただくため、市のホームページなどを通じて広く紹介します。

SDGsの達成には、私たち一人一人が当事者意識を持ち、「自分のこと」として考え、互いに協力し合いながら日々の生活の中で意識して行動していくことが重要です。たとえ小さくとも、一人一人が行動を起こすことで、未来を変える大きな力になります。

このプロジェクトをきっかけに、SDGsへの理解や取り組みがより一層促進され、大仙市から秋田県全体、そして全国に「SDGsの輪」が広がっていくよう、皆さんからのたくさんのご応募をお待ちしています。

- | | |
|---------------|--|
| ■ 募集内容 | SDGsに関する取り組みで「現在取り組んでいること」と「これから取り組むこと(必須)」 |
| ■ 応募期限 | 9月30日(火) |
| ■ 部門・
応募資格 | 【個人部門】 市内に在住、または通勤・通学している方
【団体部門】 市内に所在している企業、団体
※団体部門にご応募いただいた全ての企業・団体の皆さんに秋田県産の間伐材を使用した「SDGs取組宣言証」を贈呈します。 |
| ■ 応募方法 | ①インターネットによる応募
②応募用紙による応募(持参、郵送、FAX、メール)
※応募用紙は、総合政策課、各支所市民サービス課に用意しているほか、市ホームページからダウンロードできます。 |
| ■ その他 | ○皆さんの決意表明や企業等のPR用としてご活用いただける「SDGs取組宣言書」の様式を、市のホームページに掲載していますので、ぜひご活用ください。
○昨年度までにお寄せいただいた宣言は、市のホームページに掲載しています。
(個人部門:25人、団体部門:43企業・団体) |



世界が直面する様々な問題を解決するための

世界共通の目標「SDGs」

「今」と「未来」を守るために何ができるのか

SDGsを「自分のこと」として考え

今日から行動してみよう

ひろげよう
“SDGsの輪”



あなたの行動が
未来を変える



大仙市

SDGs取組宣言プロジェクト

市民や企業、団体の皆さんのSDGsに関する取組を募集します
SDGsの達成に向けた市全体の機運を高めるため、皆さんから宣言いただいた取組を「見える化」します

大仙市の取組

大仙市では、令和2年3月に策定した「大仙市SDGs推進方針」のもと、普及啓発をはじめ、SDGsに関する様々な取組を積極的に行っており、令和4年の「SDGs未来都市」選定を機に、さらなる取組の強化を図りつつ、経済・社会・環境の3側面の相乗効果を発揮しながら、持続可能なまちづくりを進めています。

SDGsに関する大仙市の取組などの詳細は、市のホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。

「SDGs取組宣言プロジェクト」についての詳細もこちらから ▶



応募締切

令和7年

火

9月30日

応募方法は裏面をご確認ください

募集内容

SDGsに関する取組で「現在取り組んでいること」、
「これから取り組むこと（必須）」

▶▶ ご応募いただいた取組内容は市のホームページなどで紹介させていただきます。

部門・応募資格

①個人部門

大仙市内に在住、または通勤・通学している方

②団体部門

大仙市内に所在している企業、団体

団体部門

○ご応募いただいたすべての企業・団体の皆さんに秋田県産の間伐材を使用した「SDGs取組宣言証」を贈呈します。
※過年度をあわせて1企業・団体につき1回限り。

○令和6年度までにご応募いただいた内容の変更も受け付けています。

皆さんの決意表明や企業等のPR用としてご活用いただける「SDGs取組宣言書」の様式を市のホームページに掲載していますので、ぜひご活用ください。



SDGsに関する取組で「現在取り組んでいること」		関連する目標番号 (3つまで)			
例:「マイバックやマイボトルを使っている」「公共交通や自転車、徒歩で出掛けている」					
SDGsに関する取組で「これから取り組むこと」 ※必須		関連する目標番号 (3つまで)			
例:「家事や子育ては家族みんなで分担して行う」「地域活動やまちづくり活動に参加する」					

【SDGs 17の目標】 1. 貧困をなくそう 2. 飢餓をゼロに 3. すべての人に健康と福祉を 4. 質の高い教育をみんなに
5. ジェンダー平等を実現しよう 6. 安全な水とトイレを世界中に 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに
8. 働きがいも経済成長も 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 10. 人や国の不平等をなくそう 11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任つかう責任 13. 気候変動に具体的な対策を 14. 海の豊かさを守ろう 15. 陸の豊かさを守ろう
16. 平和と公正をすべての人に 17. パートナリーシップで目標を達成しよう

個人部門

※記載いただく情報は、すべて非公表とします。

性別	年代	市内在住→居住地域、市外在住→通勤、通学地域	職業
男・女	代	大曲・神岡・西仙北・中仙・協和・南外・仙北・太田	

団体部門

☐ 新規 ☐ 宣言内容の変更

※「企業・団体名」のみ公表し、その他の情報はすべて非公表とします。

ふりがな					電話番号	メールアドレス			
企業・団体名									
ふりがな	役職	氏名	ふりがな	役職	氏名				
代表者			担当者						
住所	〒					業 種			

応募方法

①インターネットによる応募

次のURLまたは右の二次元バーコードからご応募ください。

【URL】 <https://ttzk.graffer.jp/city-daisen/smart-apply/surveys-alias/R7SDGssengen>

②応募用紙による応募

上記応募用紙に必要事項をご記入の上、右の応募先まで持参、郵送、FAX、電子メールにてご応募ください。
※応募用紙は、市のホームページからダウンロードできます。
 可能な限り「①インターネットによる応募」
にご協力をお願いします。

 ペーパーレス化も
SDGs!

応募先

大仙市企画部総合政策課

【持参・郵送】〒014-8601 大仙市大曲花園町1番1号

【FAX】0187-63-1119 【メール】 sougou@city.daisen.lg.jp

注意事項

- 個人部門において、応募者1人の応募数に制限はありません。
- 応募いただいた取組内容は、普及啓発などの取組で活用させていただきます。また、必要に応じて修正を加える場合があります。
- 取組内容がSDGsに関係のないものや公表する内容として妥当でないと思われるもの（例：第三者の権利を侵害する内容、法令等に違反するもの、政治性・宗教性のあるものなど）は不適切とみなし、公表の対象とはしません。
- 応募者の個人情報は、許可なく第三者に開示、提供はいたしません。また、目的外には使用しません。



企画部 総合政策課

- 「今」と「未来」のために 中学生が活動します -

令和7年度「大仙市SDGsレポーター」について

SDGsの達成に向け、未来を担う若い世代を対象とした「SDGsレポーター」の活動がスタートしました。

この取り組みは、未来のために積極的に行動しようとする中学生の皆さんを「SDGsレポーター」に任命し、調査・学習などを通じてSDGsへの理解を深めていただき、中学生の目線から、学んだ成果を広く市民の皆さんに発信していただくものです。

今年度は、応募いただいた5人をレポーターに任命したところであり、さまざまな活動を通じてSDGsの達成に向けた市全体の機運を高めるとともに、地域の課題解決や活性化に向けて主体的に考え、行動することができる人材の育成につなげていきます。

活動の様子は、市の広報やホームページなどで随時紹介していきます。

■ SDGsレポーター [写真左から]

こにし	き	ら		
小西	希良	さん	(大曲中学校	2年)
たなか	あや	な		
田中	彩菜	さん	(大曲南中学校	2年)
もがみ	わ	か		
最上	和香	さん	(大曲南中学校	2年)
とざわ	り	こ		
戸澤	理子	さん	(大曲中学校	3年)
きむら	こう	が		
木村	煌峨	さん	(大曲南中学校	3年)



■ 活動内容

○自己調査・学習

SDGsの現状や問題となっていること、目標の達成に向けた取り組みなどについて各自調査・学習します。

○勉強会

6月12日、市と包括連携協定を締結している「あいおいニッセイ同和損害保険株式会社」から講師をお招きし、SDGsの現状や課題などについて説明していただきました。



勉強会の様子

○企業等への訪問

秋田県SDGsパートナーや大仙市SDGs取組宣言企業・団体など、SDGsに積極的に取り組んでいる企業等を訪問します。

○調査・学習成果の発信

活動を通じて学んだことや感じたことなどをまとめ、市の広報やホームページ、FMはなびなどで発信します。また、8月に開催する中学生サミットでの発表も予定しています。



昨年度のレポーターの活動内容も市のホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。



市民部生活環境課

-親子でエコアクション！-

夏休み親子環境学習「親子でめざせ！カーボンニュートラル！」について

小学生の夏休み期間に合わせて、環境学習イベントを開催いたします。

本事業は、親子で一緒に地球温暖化について考え、日々の暮らしの中でできる「カーボンニュートラル」に向けた取り組みを学ぶことを目的としています。

講座ではプログラミングを使用し、楽しみながら学べる体験型学習を通じて、親子で大仙市の温室効果ガス排出量を抑える方法を考えます。

新たに実施する本事業では、多くの親子にご参加いただき、未来の地球環境を守るために私たち一人ひとりが日々の暮らしの中で何ができるのかを考えるきっかけづくりにつなげていきます。



- 日 時 7月22日(火)午後2時～ 約2時間(午後1時30分受け付け開始)
- 会 場 花火伝統文化継承資料館 はなび・アム 2階大研修室
- 共 催 日鉄ソリューションズ株式会社(東京都港区)
- 内 容

大仙市専用開発した CO₂排出量シミュレーター上で、CO₂排出量を減らすための「アクション(行動)」をどれだけ行えばカーボンニュートラルが実現するか、「コスト」と「がんばり度」にも目を配りながらシミュレートします。

○アクションリストの具体例

- エコドライブを実施する
- プラスチックごみの分別をする etc



環境学習で使用するアクションマップ(概要)

- 対 象 市内の小学5・6年生とその保護者
※「大仙ふるさと博士」対象事業(2ポイント)
- 申し込み方法 7月3日(木)午前9時から11日(金)午後3時までの期間中に
市HPの受付フォームから申し込み
- 定 員 先着25組(参加費無料)
- そ の 他 当日は学校で使用しているタブレットを使用します。

～ 夏休み親子環境学習 ～

めざせ！ カーボンニュートラル！

プログラミングを使用した体験型学習



学習内容

地球温暖化について考え、日々の暮らしの中でできる「カーボンニュートラル」に向けた取り組みをプログラミングを活用して学びます。

地球温暖化を防ぐために、未来の大仙市の温室効果ガス排出量を抑える方法について親子で考えましょう。



講座で使用するアクションマップ

日時 7月22日(火) 14時～
(受付13時30分～)

場所 花火伝統文継承資料館
はなび・アム
2階大研修室

対象 市内の5・6年生
とその保護者

定員 先着25組(参加費無料)

持ち物 学校で使用している
タブレット、筆記用具

申し込み 7月3日(木)午前9時～
11日(金)午後3時まで
市HPより申し込みください

だいせんふるさと博士対象事業



2ポイント
だよ!!

参加後に学校から
ハンコやサインをもらってね!



問い合わせ/市民部生活環境課 TEL0187-63-1111(内線187)



西仙北支所地域活性化推進室

-地域の風土が香るクラフトビール-
西仙北の地ビール「^{おおつな}大綱麦酒」発売

7月1日(火)に、西仙北の地ビール「大綱麦酒」の発売が開始されます。

「大綱麦酒」は、西仙北地域の「大沢郷地域おこし組合」と、秋田市のクラフトビール醸造所「秋田あくらビール」が協働開発したもので、誕生から今年で6年目を迎えます。

大沢郷地区の「雄清水・雌清水の湧水」や、地元産の小麦と米、地域内で生まれた酵母などを原材料としており、すっきりとした飲み口と、柑橘系のフルーティーな香りが特長です。

地元の恵みが詰まった「大綱麦酒」を多くの皆さんに味わっていただくことで、西仙北地域の魅力を知っていただくきっかけとなり、地域活性化にもつながることを期待しています。

- 発 売 日 7月1日(火) 2,000 本限定販売 ※売り切れ次第終了
- 内 容 量 330ml
- 価 格 1 本 590 円
※ 売り上げ 1 本につき、10 円が西仙北地域大沢郷地区のさまざまな取り組みに活用されます。
- 販 売 店 西仙北地域の酒販店、西仙北ぬく森温泉ユメリア
大仙市観光情報センター「グランポール」(JR 大曲駅2階)
県内スーパー、道の駅 など



大仙市大沢郷地区の湧水「雄清水・雌清水」で作った

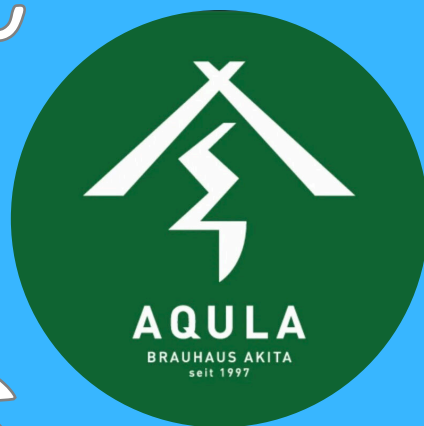
味わっていたきたい

この果実感

大綱麦酒

7/1(火)~

2000本
限定販売



地場産の原材料にこだわった
ペールエールスタイルの
クラフトビール

すっきりとした飲み口に
柑橘系を思わせる
フルーティさが楽しめる

1本590円
330ml

販売店 大仙市西仙北地域の酒販店
西仙北ぬく森温泉ユメリア
大仙市観光情報センター「グランポール」
県内スーパー・道の駅など

秋田あくらビール



大沢郷地域おこし組合

詳しくはこちらから！



1本の売り上げにつき、10円が
大沢郷地区の様々な取り組みに活用されます。





-まちを支える確かな仕事を表彰-

第18回 大仙市優良建設工事表彰について

大仙市優良建設工事表彰式を7月2日に大曲エンパイヤホテルで行います。

この表彰は、市が発注した建設工事において、他の模範となる良好な施工成績を収めた請負業者および担当技術者を表彰するもので、建設業の持続的な発展の支えとなっている事業です。大仙市優良建設工事請負業者等表彰要綱に基づき平成20年度から実施しており、これまで98工事を表彰しています。

今回は、令和6年度に評定を行った50件の工事のうち、要件を満たす2件について大仙市入札契約資格等審査委員会が審査、決定し、優良建設工事業者として表彰します。

■ 日 時 7月2日(水) 午後4時から

■ 会 場 大曲エンパイヤホテル 孔雀の間

■ 優良建設工事について

【対象要件】次のすべてに該当していること

- 予定価格が700万円以上
- 工事成績評定点81点以上
- 現場安全パトロールの結果が良好であること
 - 優良建設工事表彰受賞者は総合評価落札方式で加点評価します

■ 優良建設工事表彰受賞者

□ 工事名 移促工－第1号 物渡台地区防災集団移転道路等整備工事

受賞者 株式会社宮原組 代表取締役 宮原 竜也（みやはら たつや）

主任技術者 宮原 竜大（みやはら りゅうだい）

□ 工事名 企業団地整備造成工事(第2期)

受賞者 秋田振興・高吉・興栄特定建設工事共同企業体

秋田振興建設株式会社 代表取締役 小原 貴 （おはら たかし）

高吉建設株式会社 代表取締役 佐藤 利昭 （さとう としあき）

興栄建設株式会社 代表取締役 齋藤 靖 （さいとう やすし）

監理技術者 秋田振興建設株式会社 佐藤 寛 （さとう かん）

主任技術者 高吉建設株式会社 高橋 巧 （たかはし たくみ）

主任技術者 興栄建設株式会社 千葉 尚 （ちば ひさし）



-地域の新たな拠点施設で防災について考えよう-

「防災教室 in 南外」の開催について

7月5日(土)、南檜岡コミュニティセンターの竣工と地域の防災意識向上を目的に「防災教室 in 南外」を開催します。

南檜岡コミュニティセンターは、地域住民の交流の場としての役割のみならず、有事の際は指定避難所という機能も有しており、備蓄用倉庫や非常用発電設備を備えた地域の防災拠点です。

地域住民の皆さんに防災にかかる設備や備品を見て、触れられる場を提供し、地域ぐるみで防災意識を高める機会にしたいと考えています。

- 日 時 7月 5日(土) 午前9時～正午(予定)
- 会 場 【第1会場】南檜岡コミュニティセンター(大仙市南外字坊田240)
 【第2会場】大曲消防署西分署(大仙市南外字坊田黒沢152)
- 内 容 【第1会場】施設に常備している段ボールベッドなどの防災備品展示のほか、南外地域初出演となる「大仙市消防団音楽隊」による演奏会を実施。
 【第2会場】「はしご車乗車体験」や「放水体験」などを実施。
- そ の 他 ○「はしご車乗車体験」参加希望の方には、当日午前9時から第2会場で整理券を配布します。(先着30組)
 ○南外小学校臨時駐車場から第1会場まで無料シャトルバスを運行します。各会場の駐車スペースに限りがありますので、シャトルバスのご利用をお願いします。



南檜岡コミュニティセンター

地域の拠点

防災教室 in 南外

主催：大仙市役所南外支所 共催：南外地域自主防災組織連絡協議会

いざというときに備えて 防災という安心

数量限定！
アルファ米
プレゼント
11:00～

令和 7 年 7 月 5 日（土）

時間 9:00～正午（予定）

会場 南檜岡コミュニティセンター
【第2会場】
大曲消防署 西分署



【第1会場】

- | | | |
|--------|----------|-------------------------------------|
| 9:00～ | 防災品展示 | 施設に常備しているダンボールベッドや屋外の防災あずまやなどの防災品展示 |
| 10:00～ | AED講習会 | いざという時のためにAED体験講習会 |
| 10:30～ | ★音楽隊演奏会 | 大好評！大仙市消防団音楽隊の演奏会 |
| 11:00～ | 非常食試食・配布 | 数量限定！非常食（アルファ米）の試食・配布コーナー |
| 11:50～ | 防災記念植樹 | 地域防災への願いと南檜岡コミュニティセンターの建替えを記念した植樹 |

【第2会場】

- | | | |
|-------|-----------------------|------------------|
| 9:00～ | ★はしご車乗車体験 | 先着30組 ※整理券を配布します |
| 11:00 | 放水体験コーナー
消防車両展示 など | |

※天候等により内容が変更になる場合がございます。

お問い合わせ

大仙市役所南外支所地域活性化推進室
〒019-1902 大仙市南外字下袋218番地

☎ 0187-74-2112（直通）✉ na-chiiki@city.daisen.lg.jp



アクセス



※南外小学校から第1会場まで
無料シャトルバスを運行します。

8 働きがいも
経済成長も11 住み続けられる
まちづくりを

観光文化スポーツ部 観光交流課

-爽快ランとアクティビティ体験で夏を満喫しよう-

「大仙アウトドアフェス&大台スキー場ゲレンデラン」の開催について

7月6日(日)に、大仙市大台スキー場で「大仙アウトドアフェス&大台スキー場ゲレンデラン」を開催します。

ゲレンデの全長約 1km を駆け上がるハードなランニングイベントで、登りきった頂上では絶景が楽しめ、夏の爽やかな風を感じることができるアウトドアアクティビティです。

当地を会場としたこのイベントは今年で4回目の開催となります。昨年は 56 人のランナーの参加がありました。(県内 55 人、県外 1 人)

今年はアウトドアフェスとして気球体験のほか、誰でも参加できるアクティビティ体験を多数準備しています。大仙市の魅力ある自然を多くの皆さんに楽しんで体感いただくことを目指します。

■ 日 時 7月 6日(日) 午前 9 時～午後3時(予定)

■ 会 場 大台スキー場 (大仙市太田町川口大台1-2)

■ 内 容 大台スキー場ロッジ付近のスタート地点から頂上の展望駐車場のゴールへ、全長約 1km、標高差 250mを、制限時間1時間以内に駆け上ります。

■ 参加費

	中学生以下	大人	親子
ゲレンデラン	1,000 円	1,500 円	2,000 円
	※当日参加申し込みをした方は、上記金額に 500 円加算		
気球体験	500円	1,000 円	

※ ゲレンデランの当日参加申し込みの受付時間は、午前 8 時 45 分からスタート直前まで。定員(150 人)に達し次第、受け付け終了。

※ 気球体験の飛行時間は、約10分です。参加希望者の方には、当日午前 8 時 45 分から整理券を配布します。(先着30組)

■ その他

- 悪天候等で開催中止の場合は、当日午前 7 時まで「NPO 法人スポーツコミッション秋田」Facebook でお知らせします。
- 気球体験は、ゲレンデランとは別に、天候状況により中止する場合があります。

大仙 アウトドアフェス

Enjoy! & OUTDOOR

大台スキー場 ゲレンデラン

Running the slopes



2025 **07.06** **SUN** 09:00 ▶▶ 15:00 **入場 無料**
会 場 大台スキー場〈秋田県大仙市〉

大台ゲレンデラン

スキー場の頂上へ駆け上れ!



【ルール】スタート10:00

大台スキー場ロッジ付近のスタート地点からゲレンデ頂上の展望駐車場のゴールへ約1kmの距離を駆け上る!

【エントリー部門】定員:150名

子供の部 ¥1,000 大人の部 ¥1,500

親子の部 ¥2,000 当日受付 +¥500

エントリー期限
06.25(水)

QRコードから
エントリー可能!

エントリー方法:専用フォームよりお申し込みください。
右記QRコードまたはスポーツコミッション秋田ホームページ内の「イベント」ページよりお進みいただけます。



イベント当日は誰でも参加できるアクティビティ体験が盛りだくさん!

気球体験



平鹿町
熱気球クラブ



アウトドア体験

モルック



スラックライン/クライミング体験

お問い合わせ

スポーツコミッション秋田
TEL018-874-9591 MAIL info@spocom.tv

主催/大仙市 主管/スポーツコミッション秋田

※当日の天候状況などにより、
体験イベントの変更や中止の場合がございます。



教育委員会事務局 生涯学習課



-大仙の魅力再発見-
大仙市ふるさと探訪^{がくえん}楽園ツアー

市教育委員会では、市民の皆さんが市内の地域資源を探訪し、ふるさとの魅力を再発見できる「大仙市ふるさと探訪楽園ツアー」を実施します。

市内各地を職員や地域の方がガイドとなり案内しますので、知られているようで知られていない市の魅力を再認識し、体験できる機会となります。気軽に参加できるメニューを取り揃えていますので、多くの皆さんに参加していただきたいと思います。

神岡・西仙北の地元企業訪問ツアー

- 日時／7月23日(水)午前9時～正午
- 集合・解散場所／大綱交流館、またはかみおか嶽雄館を選択できます。
- 内容／「地元企業の『ナガイ白衣』(神岡)と『秋田今野商店』(西仙北)を見学しよう」
- 対象・定員・参加費／市内在住の方・20人・無料
- 申込期限／7月14日(月)
- 問い合わせ・申し込み／大綱交流館 電話 0187-75-1115
神岡中央公民館 電話 0187-72-2501



秋田今野商店



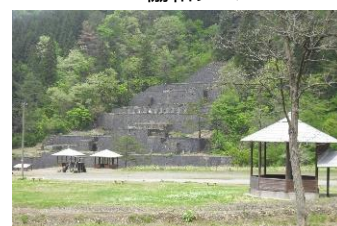
ナガイ白衣工場内

きょうわの施設探訪

- 日時／7月24日(木)午後0時30分～4時30分
- 集合・解散場所／協和市民センター(和ピア)
- 内容／「協和ダム・物部長穂記念館・荒川鉱山を見学しよう」
- 対象・定員・参加費／市内在住の方・20人・無料
- 申込期限／7月14日(月)
- 問い合わせ・申し込み／協和公民館 電話 018-892-3820



協和ダム



荒川鉱山跡地

○ 参加特典 /

- ☆ 健幸まちづくりプロジェクト参加者には50ポイント付与
- ☆ 小・中学生には「ふるさと博士」2ポイント付与



- 全県から選抜された16チームの戦い！ -
第30回 魁星旗争奪全県550歳野球大会について

「第30回魁星旗争奪全県550歳野球大会」を、7月26日(土)から7月28日(月)までの3日間、市内3球場を会場に開催します。

本大会は、全県550歳野球大会および全県500歳野球大会の前回大会の実績を踏まえ、選抜した16チーム(内、開催地枠2チーム)による栄えある大会となっています。

往年の名プレイヤーによる素晴らしい試合が期待されますので、多くの皆さんから観戦、応援をしていただきたいと思います。

■ 日 時 7月26日(土)～28日(月) [予備日]7月29日(火)・30日(水)
 ※熱中症対策のため開会式は行わない

○ 大会1・2日目 午前9時 第1試合開始
 ○ 大会3日目 午前9時30分 決勝戦開始

■ 会 場 A. 南外山村運動広場 (主会場)
 B. 南外小学校グラウンド
 C. 神岡小学校グラウンド

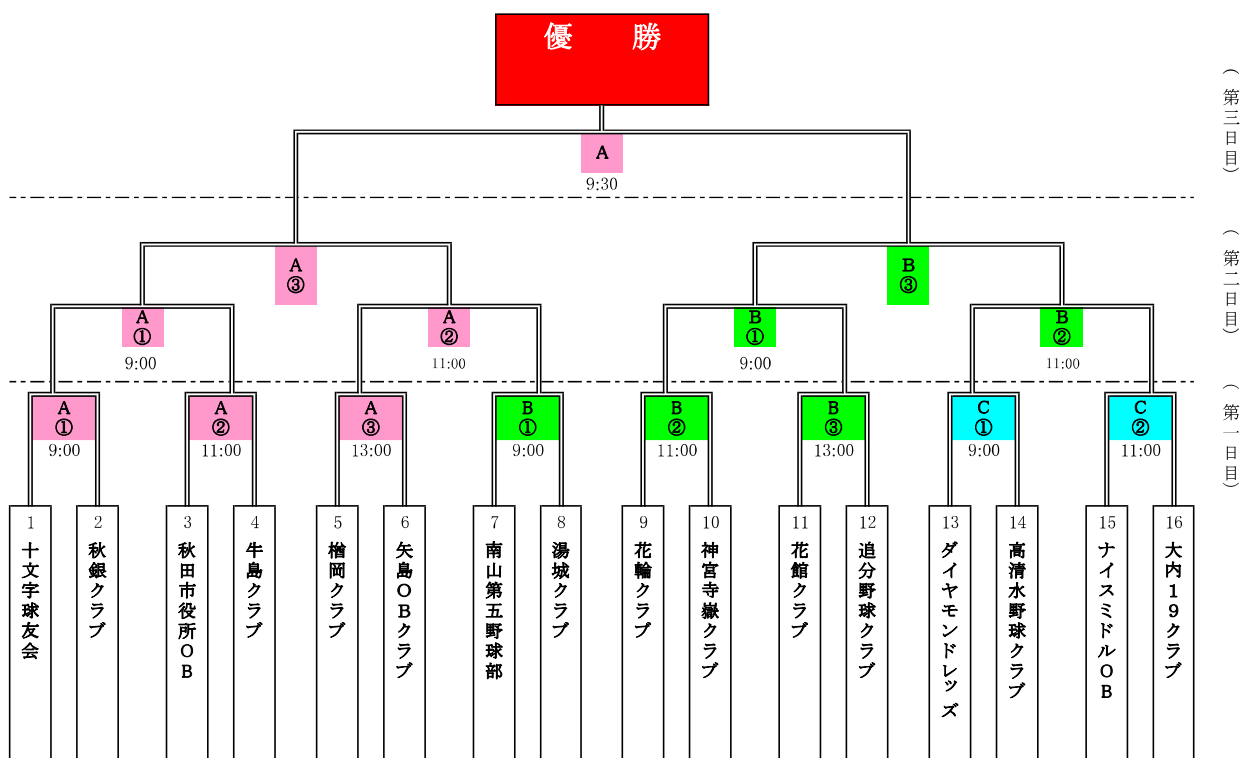
■ 出場資格等 ○ 出場資格:昭和44年4月1日以前に生まれた方
 ○ 出場選手9人の合計年齢が常に550歳以上であること
 ○ 試合は5イニングとする

■ 主 催 秋田魁新報社、大仙市、秋田県野球協会
 (500歳・550歳野球大会実行委員会)

■ 市内出場チーム 檜岡クラブ (南外・開催地枠)
 神宮寺嶽クラブ(神岡・開催地枠)
 花館クラブ (大曲)

A B C
南外山 南外小 神岡小
村運動 学校グラ 学校グラ
広場 ウンド ウンド

第30回魁星旗争奪全県550歳野球大会



※試合に出場するチームは、出場する前試合の3回裏が終わった時点で直ちに大会本部へスターティングメンバー表3通と先発選手カードを提出すること。
但し各日第1試合については試合開始30分前に提出することとする。

第30回魁星旗争奪全県550歳野球大会要項

◎ 期 日	令和7年7月26日(土)～28日(月) ※予備日 7/29(火)・7/30(水)
◎ 会 場	大 仙 市 (南外・神岡地域)
◎ 主 催	秋田魁新報社 ・ 大 仙 市 ・ 秋田県野球協会
◎ 主 管	大仙市野球連盟神岡南外支部
◎ 後 援	大仙市教育委員会・大仙市スポーツツーリズムコミッション
◎ 協 賛	ナガセケンコー (株) ・ 秋田清酒 (株) アサヒビール (株) 北東北支社 ・ 秋田おぼこ農業協同組合南外支店
1. 使用球場	A 南外山村運動広場 (主) B 南外小学校グラウンド C 神岡小学校グラウンド
2. 選抜チーム	出場チーム数は、選抜された16チームとする。
3. 出場資格	1) 昭和44年4月1日以前に生まれた方。 2) チームは選抜選考会議により選抜されたチームとし、選手は前回の全県500歳野球大会で当該チームに登録・出場した者とする。 また、当該チームへの新規加入選手は、年齢要件を満たした場合のみ出場を認める。ただし、移籍による新規加入選手については、前回500歳野球大会で他チームに登録されている場合は出場を認めない。 なお、世話人についてはこの限りでない。 3) 出場選手の登録は、監督、主将を含め25人以内とする。 また、世話人の名簿掲載は5人以内とする。 4) ゲーム出場選手9人の合計年齢が550歳以上。 ※ 年齢の算定基準日は令和7年7月26日とする (大会初日)。
4. 参加申し込み	申し込み締切 令和7年5月7日 (水) 必着 (注) 締め切り日以後の選手登録及び変更は認めない。大会期間中に主催者側で撮影した選手個人並びに所有物等の写真・ビデオについては、各種文書、記事、広告等に主催者の判断で使用させて頂く場合がありますので、予め御了承のうえ申し込みしてください。 ○申し込み先 大仙市南外字悪戸野127-6 (大仙市教育委員会事務局南外公民館) 全県550歳野球大会実行委員会事務局

5. 試合上の規則

試合上の規則・服装・着用品・大会規程等は、基本的に最新の「**全国・全県 500歳・550歳野球大会特別ルールブック**」を準用する。ただし、以下については独自ルールとなるため留意すること。

☆試合上の規則

- 1) 競技場区画は投手～本塁間は16m。塁間23m。両翼～本塁間75m。中堅～本塁間85m。バッターボックス区画やベース塁は一般用とする。
※小学校会場については、外野フェンスの移設は行いません。
- 2) 59歳までの投手が投球できるのは、アウトカウント9を取るまでとし、60歳以上の投手には制限がない。
ただし、タイ・ブレークに至った場合は年齢制限を除外する。

☆大会規程

- 1) シートノックは5分間とする。ただし、悪天候の場合はこの限りではない。
(大会初日はシートノックなし)
- 2) 熱中症対策として、イニング3回終了後に、選手・審判はベンチ・控室にて10分間のクーリングタイムを設けることとする。
- 3) 大会初日は5イニング又は1時間30分(クーリングタイム10分間を含まず)までとし、大会初日のみ同点の場合はジャンケンにより次試合の出場権を決する。タイ・ブレークは、大会2日目以降に適用する。
- 4) 4回以降10点差のコールドゲームを適用する。※決勝戦を除く

6. 表彰

チム表彰

優勝チーム

・賞状

・優勝旗（魁新報社）

・優勝杯（大仙市）

・優勝盾（大仙市）

優勝盾（県野球協会）

・優勝メダル（魁新報社）

・副賞（協賛各社）

準優勝チーム

・賞状

・準優勝楯（大仙市）

・準優勝楯（県野球協会）

・準優勝メダル（魁新報社）

・副賞（協賛各社）

3位チーム

・賞状

・副賞（協賛各社）

個人賞

○最高殊勲選手賞

○最優秀選手賞

○敢闘賞

○打撃賞

○勝利監督賞（以上 大仙市）

○オールドパワー賞（決勝進出チームより）

その他
○ホームラン賞（ナガセケンコー（株））
○ベスト8副賞（秋田清酒（株））

7. 大会の留意点

- 1) 開会式は熱中症対策のため行わない。
受付は、試合開始1時間前に試合会場で済ませること。
- 2) 初日、2日目は 午前 9時00分 試合開始。
3日目は 午前 9時30分 試合開始。
ただし、悪天候の場合はこの限りでない。
- 3) 雨天時等の問い合わせは、
担当：高橋（TEL 090-7666-7995）、
井上（TEL 090-1934-4520）で行う。
初日、2日目は 午前6時00分から情報提供。
3日目は 午前6時30分から情報提供。
- 4) 大会参加料 30,000円（大会当日受付時、試合会場で徴収する。）
- 5) ボールボーイ及び試合後のグラウンド整備については試合同士のチームからご協力をお願いいたします。
- 6) 大会本部・審判員の決定に従わず、大会の権威を汚す行為（ボイコット等）をした場合は没収試合とする。

◆代理抽選会

- ・令和7年5月30日（金）全国500歳野球大会代理抽選後
秋田魁新報社 本社 1階 セミナールーム（秋田市山王臨海町）

【問い合わせ先】

1. 秋田魁新報社 事業局企画事業部
TEL 018-888-1857
FAX 018-863-5353

2. 大仙市教育委員会事務局生涯学習課
南 外 公 民 館
TEL 0187-74-2130
FAX 0187-74-2456

第30回魁星旗争奪全県550歳野球大会出場チーム一覧

No	チーム名	R6全県500 プログラムNo		地域区分	過去出場回数
1	南山第五野球部	161	4	秋田	5
2	十文字球友会	94	7	横手	6
3	秋銀クラブ	17	4	秋田	15
4	秋田市役所OB	129	4	秋田	8
5	ナイスミドルOB	127	4	秋田	11
6	牛島クラブ	71	4	秋田	8
7	高清水野球クラブ	29	4	秋田	16
8	大内19クラブ	105	5	由利本荘・にかほ	3
9	ダイヤモンドレッズ	56	4	秋田	2
10	湯城クラブ	144	8	湯沢・雄勝	13
11	追分野球クラブ	116	4	秋田	6
12	矢島OBクラブ	86	5	由利本荘・にかほ	1
13	花輪クラブ	37	1	大館・鹿角・北秋	3
14	花館クラブ	55	6	大仙・仙北・美郷	1
15	神宮寺嶽クラブ	168	6	大仙・仙北・美郷	29
16	檜岡クラブ	141	6	大仙・仙北・美郷	29



-「大仙ふるさと博士育成」事業 ふるさとを学ぶ 夏の体験活動-

夏の特別企画「ふるさと農業体験 DAY」と「企業見学DAY」について

7月下旬から8月上旬にかけて、令和7年度「大仙ふるさと博士育成」事業夏の特別企画「企業見学DAY」と「ふるさと農業体験DAY」を実施します。

今年度で10年目を迎える本事業は、小学校3年生から中学校3年生までを対象に、夏季休業中に特別企画を行ってきました。

大仙市内の6つの事業所において、児童生徒が見学や体験活動を行います。例年、募集人員を大幅に上回る申込みがあり、児童生徒や保護者の関心の高い見学・体験活動です。

ふるさとの魅力に触れる本事業が、児童生徒のふるさとへの愛着心を高めるとともに、ふるさとの未来を拓く人材の育成につながることを期待しています。

企業見学 DAY

■ 場所及び日時・定員

- ① エイブリック株式会社[大曲・電子部品等製造]
7月24日(木)午前10時～11時30分・10人
- ② 株式会社大仙バイオマスエナジー[協和・バイオマス発電]
7月30日(水)午前10時～11時30分・10人
- ③ ナガイ白衣工業株式会社ソーイングセンター[神岡・白衣類製造]
8月6日(水) 午前10時 30 分～11時30分・10人

ふるさと農業体験 DAY

■ 場所及び日時・定員

- ① 大仙市農業振興情報センター
 - 西部新規就農者研修施設[西仙北]・8月2日(土)午前9時～正午・定員なし
 - 東部新規就農者研修施設[太田]・8月9日(土)午前9時～正午・定員なし
 - ※ 同センター主催の「オープンキャンパス」とのコラボ企画
 - ② 農事組合法人たねっこ[協和]・8月4日(月)午前9時30分～11時・20人
 - ③ 秋田県立農業科学館[大曲]・8月5日(火)午前10時～11時・15人
- ※ ②・③では夏野菜の収穫体験を行います。



-小中学生にはふるさと博士ポイント-

新規就農者研修施設オープンキャンパスについて

市民の皆さんに新規就農者研修施設と農業への理解・関心を深めていただくとともに、研修生の意欲向上を図るためオープンキャンパスを実施します。

夏休み期間中の8月2日・9日に開催し、来場した市内の小・中学生には、「ふるさと博士ポイント」1ポイントを付与します。当日は研修生が栽培した農産物の販売も行います。

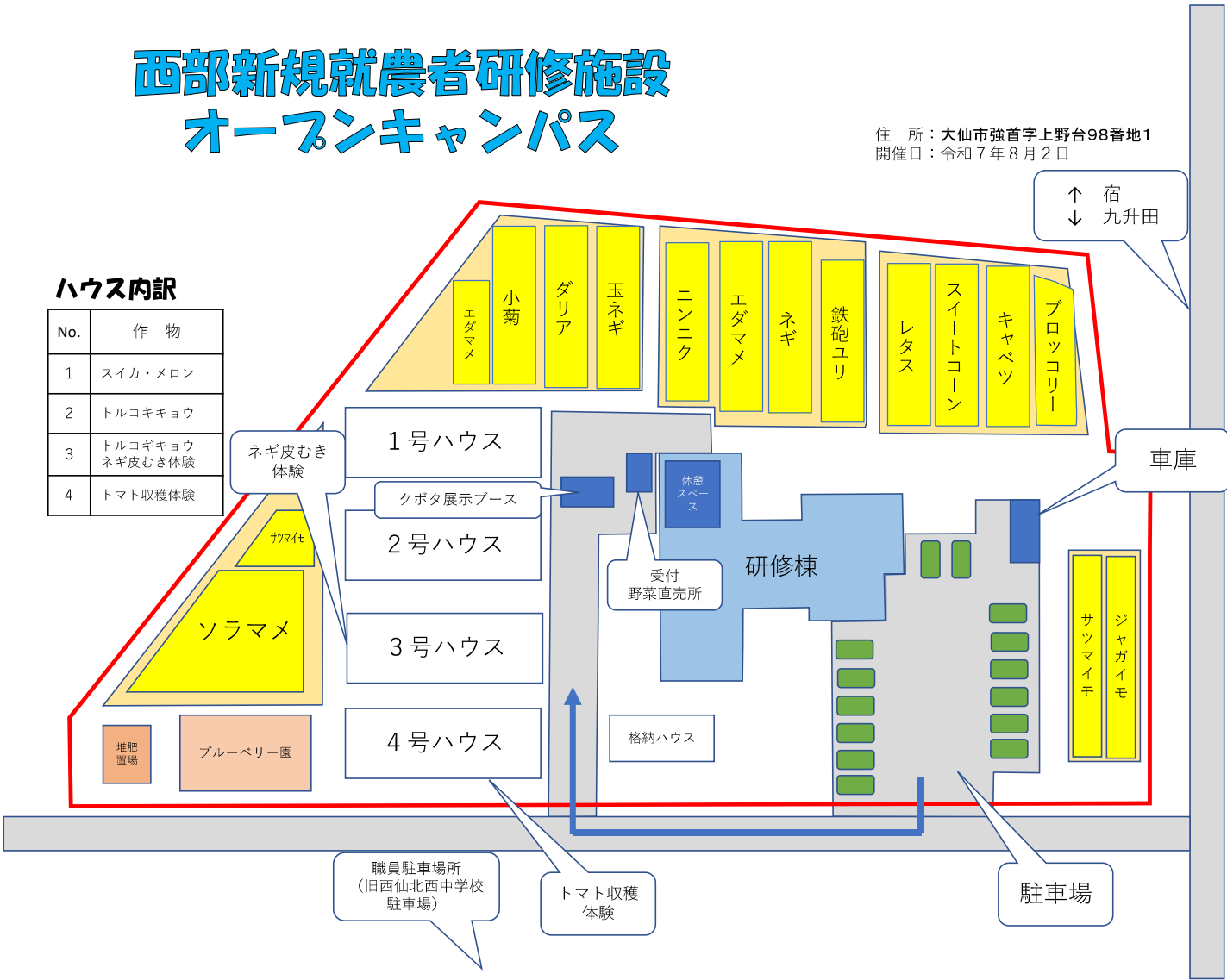
- | | |
|-------|---|
| ■ 日 時 | 【西部】 8月2日(土) 午前9時～正午
【東部】 8月9日(土) 午前9時～正午 |
| ■ 場 所 | 【西部】 西部新規就農者研修施設
(大仙市強首字上野台98番地1 電話 0187-88-8108)
【東部】 東部新規就農者研修施設
(大仙市太田町横沢字堀ノ内381番地 電話 0187-86-9111) |
| ■ 内 容 | ○ 研修生によるほ場紹介
○ 農業体験(ふるさと博士ポイント1ポイント加算)
【東部】 ブルーベリー収穫体験、雪の下ニンジン播種体験(シーダーテープ) ほか
【西部】 ネギの収穫皮むき体験、トマト収穫体験ほか
○ 農産物販売会
【東部】 アスパラガス、トマト、ツルムラサキ等
【西部】 スイカ、トマト、オクラ、花き等
※作物の生育状況により変わる場合があります。
○ 就農相談会
○ ペットボトルを活用したミニ菜園づくり
東部・西部とも エディブルフラワー・ミニ野菜
○ (株)秋田クボタの展示ブース(ドローン、農作業安全講習等)
※小・中学生はミニドローン操作を体験できます。 |
| ■ 参加料 | 農業体験・ミニ菜園づくり 各 200 円 (中学生以下は無料) ※その他無料 |
| ■ その他 | ● 事前申し込みは不要です。
● ミニ菜園づくりは、2ℓサイズの空ペットボトル 2 本をご持参ください。
● 大仙ふるさと博士1ポイント(農業体験参加者は、さらに1ポイント)付与。
● 小・中学生は大仙ハローパスポートをお持ちください。
● 内容は当日の天候や作物の生育状況により変更になる場合があります。 |

西部新規就農者研修施設 オープンキャンパス

住 所：大仙市強首字上野台98番地1
開催日：令和7年8月2日

ハウス内訳

No.	作 物
1	スイカ・メロン
2	トルコギキョウ
3	トルコギキョウ ネギ皮むき体験
4	トマト収穫体験



東部新規就農者研修施設 オープンキャンパス

住 所：大仙市太田町横沢字堀ノ内381番地
開催日：令和7年8月9日

ハウス内訳

No.	作 物
1	育苗 アスパラガス
2	イチゴ (休止期間中)
3	チンゲンサイ
4	スイカ
5	ツルムラサキ
6	メロン
7	トマト
8	アスパラガス
9	ヒマワリ
10	インゲン



6月末現在の状況

令和 7 年 7 月 大仙市の主な行事予定表

広報広聴課

日	曜日	行 事 名	時 間	場 所
1	火	7月定例記者会見(広報広聴課)	10:30～	大曲庁舎大会議室
2	水	大仙・仙北・美郷畜産共進会 [肉用牛・乳用牛・家禽・家兎の部](農業振興課)	10:00～	ささくら公園 [神岡地域]
		企業版ふるさと納税目録贈呈式(総合政策課)	14:00～	大曲庁舎第1委員会室
		第18回大仙市優良建設工事表彰式(契約検査課)	16:00～	大曲エンパイヤホテル
5	土	防災教室 in 南外(南外支所地域活性化推進室)	9:00～	南檜岡コミュニティセンター
6	日	大仙アウトドアフェス&大台スキー場ゲレンデラン(観光交流課)	9:00～	大台スキー場
10	木	大仙・美郷交通指導隊連合会夏の交通安全パレード(生活環境課)	13:30～	大曲交流センター
12	土	第7回全国500歳野球大会(スポーツ振興課) ※大会期間は14日(月)まで	17:00～	大曲球場 ほか3球場
		おいでよ！横沢公園～夏のマルシェ～	10:00～	横沢公園 [太田地域]
20	日	海上自衛隊東京音楽隊コンサート(総合市民会館)	14:00～	大曲市民会館 大ホール
22	火	夏休み親子環境学習 「親子でめざせ！カーボンニュートラル！」(生活環境課)	14:00～	はなび・アム
23	水	大仙市ふるさと探訪楽園ツアー [神岡・西仙北の地元企業訪問ツアー](生涯学習課)	9:00～	ナガイ白衣 ・秋田今野商店
24	木	企業見学DAY(教育指導課)	10:00～	エイブリック(株)
		大仙市ふるさと探訪楽園ツアー [きょうわの施設探訪](生涯学習課)	12:30～	協和ダム・物部長穂記念館・荒川鉾山跡地
26	土	全県550歳野球大会(スポーツ振興課) ※大会期間は28日(月)まで	9:00～	南外山村運動広場 ほか2球場
30	水	企業見学DAY(教育指導課)	10:00～	(株)大仙バイオマスエナジー
31	木	8月定例記者会見(広報広聴課)	10:30～	大曲庁舎大会議室
		第31回世界少年野球大会秋田大会・ウエルカムパーティー (世界少年野球大会推進室) ※大会期間は8月7日(木)まで	17:30～ (予定)	グランドパレス川端

※日程は変更となる場合があります。



吹奏楽の最高峰が珠玉の名曲をお届けします



海上自衛隊 東京音楽隊 コンサート



日時

2025. 7. 20 日

開場 13:00
開演 14:00

海上自衛隊
X (旧 Twitter)



会場

大曲市民会館 大ホール

入場無料／全席自由席 ※入場整理券が必要です

入場整理券配布 (おひとり様4枚まで) について

◆日時／6月7日(土) 8:30 ~

◆場所／大曲市民会館 (大曲中央公民館 大研修室)

■主催／大仙市・自衛隊大仙市大曲家族会

■お問い合わせ先／大曲市民会館 (8:30 ~ 17:15 / 月曜休館) TEL.0187-63-8766